

電力量・電気料金換算リモート電源コントローラ

**RPC-04**

取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入して頂きありがとうございます。

“RPC シリーズ”はパソコンも周辺機器など、電化製品の電源を Windows 上でコントロールできる電源タップです。“RPC-04”は“電力計測機能”も装備しており、日頃の電力の消費量や電気料金を手軽に調べられる6チャンネルタップです。

本製品を安全にご使用して頂くため、この取扱説明書を熟読されるようお願い致します。

# INDEX

<b>1. はじめにお読みください</b> -----	<b>1</b>
必ずお読みください。	
<b>2. 各部の名称</b> -----	<b>3</b>
<b>3. セットアップ</b>	
ハードウェアセットアップ-----	<b>4</b>
コントロールソフトのインストール -----	<b>5</b>
<b>4. 使い方</b>	
コントロールソフトの使い方 -----	<b>7</b>
<b>5. プログラマーズガイド</b>	
RPC-04 本体の命令コマンドなど-----	<b>10</b>
<b>6. 故障かな?と思ったら</b> -----	<b>13</b>
<b>7. 主な仕様</b> -----	<b>14</b>

# 1. はじめにお読みください

- 必ずお読みください。

※製品保証に関しましては製品に付属の冊子をご覧ください。

**LogicPack**

# 1. はじめにお読みください（つづき）

- 箱を開けたら内容物を確認しましょう。

## <梱包内容>

- |                               |     |
|-------------------------------|-----|
| □ <b>RPC-04 本体</b>            | ×1台 |
| □ <b>AC ケーブル(3P)</b>          | ×1本 |
| □ <b>RS232C ケーブル(09F-09F)</b> | ×1本 |

## <付属内容>

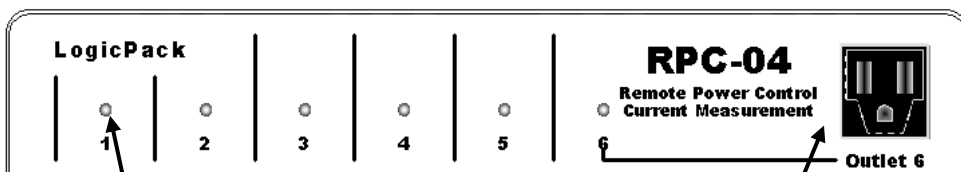
- 取扱説明書
- コントロールソフト(**RPC-04**)

※ 弊社 **Web** サイトよりダウンロードしてください。  
(<http://logicpack.co.jp>)

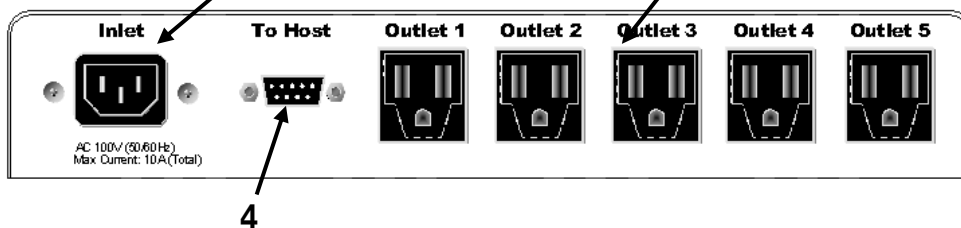
**LogicPack**

## 2. 各部の名称

### フロントパネル



### リアパネル



#### 1. ON/OFF インジケータ

ON か OFF かをそれぞれのアウトレットについて表示します。  
点灯しているときは ON です。

#### 2. アウトレット

機器に電源を供給します。前面に1つ、背面に5つあります。

#### 3. インレット

付属の電源ケーブルとコンセントをつなぎます。

#### 4. 通信ポート

付属の通信ケーブルでパソコンと接続します。

**LogicPack**

## 3. セットアップ

### ● ハードウェアセットアップ

RPC-04 とパソコンを接続します。

使用するもの

- RPC-04(本体)
- 通信ケーブル(付属品)
- 電源ケーブル(付属品)
- Windows パソコン

※対応 OS については、弊社 Web ページの該当機器製品ページを参照

1. RPC-04 の“**To Host**”とパソコンの通信ポート(RS-232C)を付属の通信ケーブルで接続します。
2. RPC-04 の“**Inlet**”とコンセントを電源ケーブルで接続します。

つづけて、ソフトウェアのセットアップをします。

## 3. セットアップ（つづき）

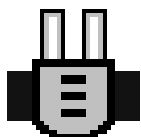
- ソフトウェアセットアップ

パソコンに RPC-04 のコントロールソフトをインストールします。

弊社 Web ページより、ダウンロードを行い、インストールガイドンスしたがってインストールしてください。

### 3. セットアップ（つづき）

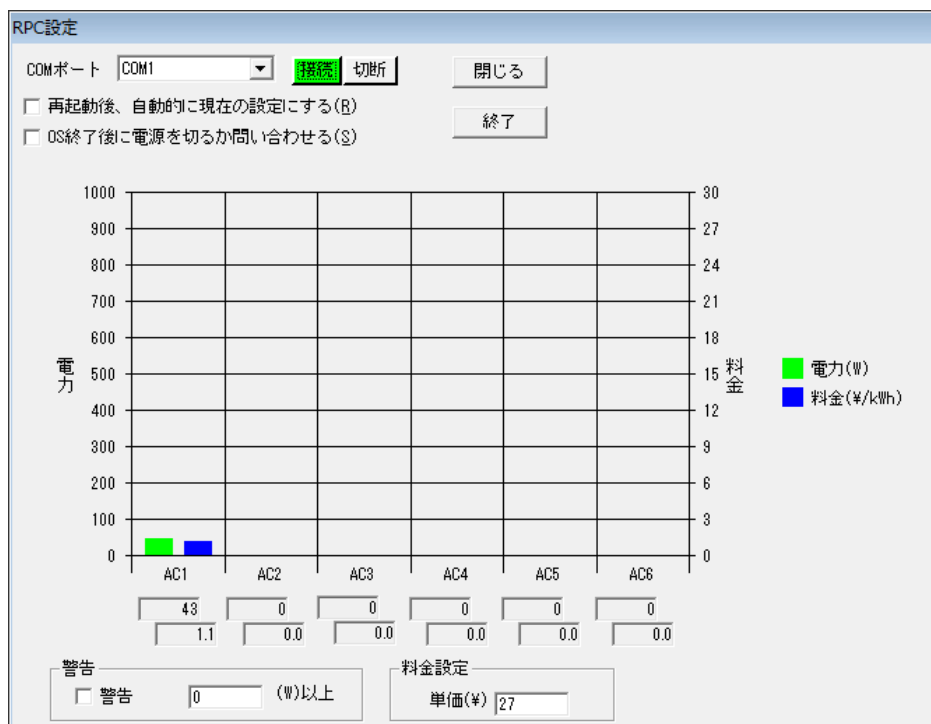
1. インストールしたコントロールソフトをダブルクリックします。タスクバーに RPC コンソールのアイコンができます。



RPC コンソールのアイコン



タスクバー



2. 初回起動時、上記の画面が表示されますので、RPC-04 が接続されているポートを選択します。  
もし、異なるポートを選択したい場合は「切断」ボタンを押下し接続先を再度選択してください。

**LogicPack**



### 3. セットアップ（つづき）

この設定は保存されます。再度 Windows を起動したときも同じポートが選択されます。RPC-04 が接続されていない場合は、警告ダイアログボックスが現れ、強制的に“使用しない”を選択します。

これでセットアップは完了です。

### 4. 使い方

● コンセント 1～6 の ON/OFF を切り替えてみましょう。

1. タスクバーにある RPC コンソールのアイコンをクリックしメニューを表示します。
2. コンセント 1～6 の ON/OFF を切り替えたい項目をクリックします。

ON の状態のときには項目にチェックマーク“✓”が付きまます。

**LogicPack**

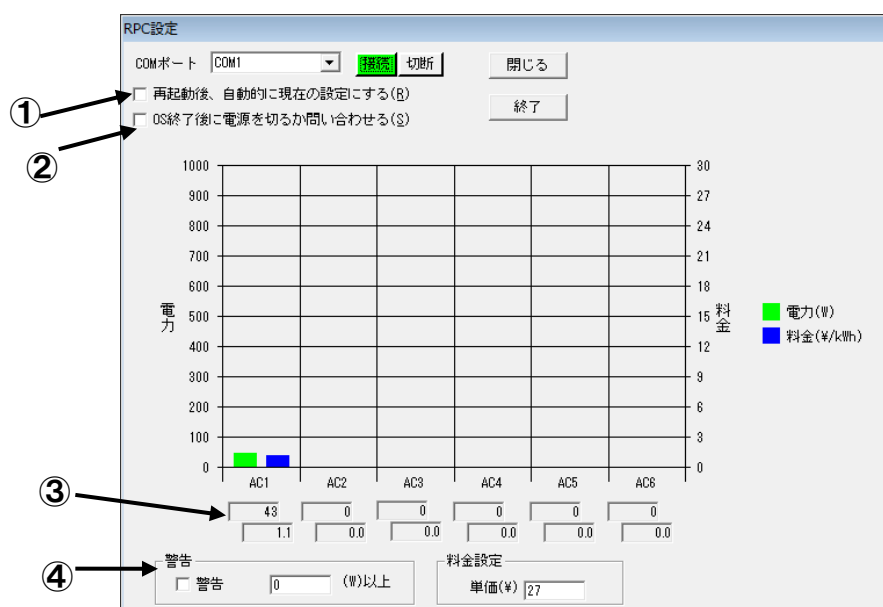
## 4. 使い方（つづき）

### ● RPC コンソールを終了してみましよう。

1. タスクバーにある RPC コンソールのアイコンをクリックしメニューを表示します。
2. “終了”を選択します。

### ● 電力を調べて見ましよう。

1. タスクバーにある RPC コンソールのアイコンをクリックしメニューを表示します。
2. “設定”をクリックすると次のようなダイアログが現れます。



LogicPack

この画面では、電力料金、電力を表示しています。

①:

本項目をチェックされている場合、次回起動時も自動的に前回のアウトレットの状態(ON/OFF)にします。

②:

本項目をチェックされている場合、Windows を終了するときにRPC-04 のアウトレットをすべて OFF にして終了するのかダイアログボックスで確認をします。OFF にするときは“OK”を、そうでない場合は“キャンセル”をクリックします。

※Windows8 の場合 「OS 終了後に電源を切る(S)」となり、強制的に電源を切断する設定の選択肢となります。

③:

本項目では、リアルタイムの電力値と料金を値で表示します。

④:

本項目では、警告の表示を設定します。

例えば、警告の電力値(W)を、「100」と設定した場合

100W 以上の電力値となった際に、③の項目エリアが赤く表示されます。また、「警告」のチェックボックスを ON していた場合、上記の設定以上の電力値となった時に警告音を鳴動させます。

④:

本項目では、電力料金の単価を設定します。

**LogicPack**

## 5. プログラマーズガイド

- RPC-04 を他のプログラムで操作するときにお役立てください。

### 重要

弊社は付属ソフト以外のプログラムで RPC-04 をコントロールすることを推奨しているわけではありません。

万が一他のコントロールソフトで使用して RPC-04、コンピュータ、及びその他の周辺機器や物に損傷を与えた場合、または人体に危害、致命傷を負わせた場合は一切の責任を負わないものとします。よって、プログラムされる場合は自己責任においてプログラムすることをご承知して頂いたものと解釈致します。

#### 1. 通信仕様

通信速度	115200 [bps]
データビット長	8 [bits]
パリティビット	なし
ストップビット	1 [bit]
RTS/CTS 制御	なし
DTR	Enable
DSR	Enable
ケーブル	D-SUB9 ピン、ストレート

**LogicPack**

## 5. プログラマーズガイド（つづき）

### 2. コマンドリスト

目的	コマンド	戻り値	備考
コマンドエコーON	EON¥n	EON¥tOK¥n	
コマンドエコーOFF	EOF¥n	なし	
イニシャライズ	I¥n	I¥tOK¥n	※1
RPC-04接続確認	WHO?¥n	RPC-04¥n	
スイッチステータス確認	SS¥n	XX¥n	※2
スイッチコントロール	SCXX¥n	SCXX¥tOK¥n	※1,2
電流計測	RCN¥n	XX¥n	※2,3

※1: EON¥n の送信以降のみ ※2: “X” は 0~F の 16 進表記 ※3: “N” は 1~6 の 10 進表記  
“¥n” は改行コード、“¥t” はタブコードです。

- **EON¥n**  
Write のみのコマンドを送った後、コマンドが受け取られたことを確認するためのコマンドです
- **EOF¥n**  
“EON¥n” の動作を取り消します。初期モード。
- **I¥n**  
RPC-04 をリセットします。
- **WHO?¥n**  
接続されている機器が RPC-04 であることを確認します。

## 5. プログラマーズガイド（つづき）

- **SS¥n**

現在のアウトレットの状態を返します。

戻り  
値の  
例

"XX"	Outlet6	Outlet5	Outlet4	Outlet3	Outlet2	Outlet1
"00"	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
"01"	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
"10"	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
"3F"	ON	ON	ON	ON	ON	ON
"4F"	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
"FF"	ON	ON	ON	ON	ON	ON

- **SCXX¥n**

アウトレットの状態(ON/OFF)を変更します。

"XX"の値は上の表を参照して下さい。

- **RCN¥n**

指定されたアウトレットの消費電力を返します。

"N"はアウトレットの番号です。

## 6. 故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、修理に出す前に確認しましょう。

症状	確認事項	参照ページ
<p>“本体との通信が出来ません”と表示される。</p> <p>“通信ポートがオープンできません”と表示される。</p> <p>“コンセント1~6”と“計測”が選択できない。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. RPC-04との接続を確認してください。</li> <li>2. ポートを選び直してください。</li> <li>3. ハードウェアセットアップをやり直してください</li> </ol>	→P.4
<p>タスクバーのアイコンをクリックしてもメニューが表示されない。</p>	<p>指定したCOMポートが別の機器に使われていませんか？コントロールパネルのシステムで指定したポートのプロパティを表示し、ポートを無効にしてからWindowsを再起動してください。</p>	
<p>正常な測定ができていない</p>	<p>各ポート100W(1A)程度以下で使用すると、外部ノイズによって正常な測定ができない場合があります。300W~500W(3A~5A)程度で使用して正常に測定できることを確認してください。</p>	
<p>使用していないポートの電力グラフが変動する</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 装置内のノイズによるものです。実際に、そのポートから出力がされているという事はありません。</li> <li>2. 装置のサンプリングタイミングにより、使用していないポートに使用しているポートの値が写り込んでしまう場合があります。</li> </ol>	

## 7. 主な仕様

名称	RPC-04
最大定格電流	各アウトレット 10A (但し、合計 10A)
入力電圧	AC100(V) 50/60 (Hz)
消費電力	1.65(W)
最大通信距離	15(m)
電源ケーブル	最大定格 125V 12A (1.5m)
通信ケーブル	D-SUB9 ピン(F⇔F)ストレート
動作温度範囲	0~70(°C)
外径寸法	290(W) × 150(D) × 50(H) (mm)
測定精度	各ポート ±20 (W)

### コントロールソフト

名称	RPC-04
動作環境	対応 OS については、弊社 Web ページの該当機器製品ページを参照

**RPC-04  
取扱説明書**

**V2.00 2013 年 2 月 6 日**

**発行 株式会社ロジパック**

**〒438-0078**

**静岡県磐田市中泉 1803-1**

<http://logicpack.co.jp>

[e-mail:support@logicpack.ne.jp](mailto:support@logicpack.ne.jp)

**LogicPack**